

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK13)

(函館水試担当地区)

2020年7月29日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 10.0	7/15	0	18.9	32.42	0	0	20	0	30	Dt20,Dru10
		10	16.7	32.90	0	0	10	10	10	Dt10
		20	15.8	33.42	0	0	50	0	0	
		30	15.0	33.27	0	0	10	0	10	Dru10
虻田 噴火湾東部 10.0	7/20	0	20.98*	30.72*	0	0	0	0	0	
		5	19.6	31.66	0	0	0	0	10	Dru10
		10	19.3	31.71	0	0	0	0	20	Dru20
		15	17.3	32.37	0	0	10	0	0	
		20	16.7	33.00	0	0	10	10	10	Dt10
八雲 噴火湾北西部 11.5	7/16	0	20.6	30.80	0	0	0	0	20	Dt20
		5	18.5	31.82	0	0	0	0	40	Dt30,Dru10
		10	17.8	32.14	0	0	0	40	50	Di10,Dm10,Dt20,Dru10
		15	16.9	32.63	0	0	0	0	10	Dru10
		20	16.2	32.75	0	0	0	0	130	Di10,Dt120
		25	15.2	32.84	0	0	30	20	110	Di10,Dt100
30	10.4	32.40	30	0	10	40	60	Dt60		

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧*A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロテュンダタ

* 測器エラーのため水深1mのデータを使用。

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾北西部で出現していますが、太平洋中部、噴火湾東部では出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾北西部に出現しています。

太平洋中部の7月中旬の水温は15.0~18.9°C、噴火湾東部の7月中旬の水温は16.0~21.0°C、噴火湾北西部の7月中旬の水温は10.4~20.6°Cです。

(担当: 夏池真史・金森 誠)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK12)

(函館水試担当地区)

2020年7月17日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内	7/6	0	17.5	31.97	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	16.5	33.17	0	0	40	40	20	Di20
6.0		20	10.3	32.69	0	10	0	0	10	Dn10
		30	7.2	32.60	0	0	0	0	0	
虻田	7/6	0	18.7	31.24	0	0	0	0	0	
噴火湾東部		5	17.7	31.63	0	0	0	40	150	Dt130,Di20
11.5		10	17.2	31.84	0	0	0	70	170	Dt170
		15	15.7	32.48	0	0	10	40	110	Dt100,Di10
		20	15.1	32.55	0	0	50	140	20	Dt20
		25	12.2	32.85	0	0	100	170	0	
森	7/13	0	18.8	31.61	0	0	0	0	60	Dt60
噴火湾南西部		10	15.8	32.43	0	0	0	20	130	Dt120,Di10
10.0		20	13.8	32.63	0	0	0	10	150	Dt150
		30	9.3	32.41	0	0	70	30	0	
鹿部	7/8	0	16.1	32.31	0	0	0	70	60	Dt50,Di10
噴火湾湾口部		10	15.0	32.69	0	0	0	70	100	Dt80,Di20
10.0		20	12.7	32.46	70	20	90	70	30	Di10,Dru20
		30	9.1	32.66	180	80	100	40	0	
		40	—*	—*	0	0	40	0	20	Dru20
知内	7/9	0	18.0	33.73	0	0	0	0	60	Dm60
津軽海峡		10	16.6	33.89	0	0	0	0	10	Dm10
9.5		20	15.4	34.04	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* species complex アレキサンドリウム タマレンセ スピーシーズ コンプレックス (旧 *A. tamarense*)

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* ダイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* ダイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ダイノフィシス ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ダイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ダイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ダイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ダイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ダイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ダイノフィシス ロトゥンダタ

* 測器着底のため欠測。

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、**噴火湾湾口部で100細胞/Lを超えて**出現し、太平洋中部でも出現していますが、噴火湾東部、噴火湾南西部、津軽海峡では出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾南西部、噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

太平洋中部の7月上旬の水温は7.2~17.5°C、噴火湾東部の7月上旬の水温は12.2~18.7°C、噴火湾南西部の7月中旬の水温は9.3~18.8°C、噴火湾湾口部の7月上旬の水温は9.1~16.1°C、津軽海峡の7月上旬の水温は15.4~18.0°Cです。

(担当:夏池真史・金森 誠)